

## 平成19年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	健康ビジネス分野における再チャレンジのためのキャリアアップ講座		
法人名	学校法人東京生命科学学園		
学校名 ( ( 2 ) のみ )	東京バイオテクノロジー専門学校		
代表者	理事長 中村 道雄	担当者 連絡先	東 健一(ひがし けんいち) TEL 03-3796-8033
<p>1. 事業の概要</p> <p>健康ビジネス業界において、専門知識及びコスト概念を併せ持つ技術者の育成は急務である。本事業では、それらの人材不足を補うために、より高いスキルレベルを目指す中高年の管理能力向上を目的として、ライフサイエンス分野(医療・環境・食品・バイオ等)における最新技術や現状に関する講座、および当該分野に特化したファイナンスに関する講座を計画した。</p> <p>管理者として必須とされるコスト概念、資金調達の流れ、事業計画書の作成等を学ぶ内容とし、最新の専門知識やコスト概念を身につけることができ、再チャレンジに役立つ知識や管理能力を育成することが可能となる講座を実施した。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>再チャレンジを目指す健康関連産業およびその周辺産業の中高年を主たる対象として、受講者を募集したところ、ビジネスオーバービュー講座では23名、ファイナンス講座では22名の応募があった。中高年を主たる対象としていたが、20代、30代の応募者も多く、約半数(ビジネスオーバービュー14名、ファイナンス12名)を占めていた。職種別では、両講座とも研究・開発・分析職の受講者が半数を占めており、健康ビジネス分野の現場で活躍する方々受講していたことがわかる。この講座の受講を期に事業展開をすることになった受講者が出るなど、再チャレンジを目指す受講者にとって、有効な内容だったと言える。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>受講者アンケートの結果から、講座内容に関する高い評価を得ることができた。ファイナンス講座の受講者の中には、新規の事業化を目指す人間が複数出現したことは、広い意味で講座内容の的確さを証明しているものと考えられる。また、新たな取り組みを展開する受講生を支援するネットワークも形成され、本講座が果たした役割は、さらに拡大の様相を呈している。</p> <p>③次年度以降における課題・展開</p> <p>当初の定員枠までには到達しないまでも相当数の受講者が集まったのではあるが、受講料が無料である点からすれば、今後の有料化実施を検討する際には、募集形態や実施形態などの課題を解決する必要がある。</p>			

### 3. 事業の実施に関する項目

#### ①講座の実施

##### 【ビジネスオーバービュー講座】

バイオ支援産業の技術や経営、社会的側面の現状や課題等について、大学、研究所、バイオ関連企業などから第一線で活躍する講師が担当した。全15回22.5時間(各1.5時間)の構成とし、各講師が作成したオリジナル教材を使用した講座を開講した。

##### 【ファイナンス講座】

事業戦略・事業計画を実現することに焦点をあて、バイオビジネスを事例としたケーススタディ方式を取り入れ、資金調達のためのノウハウ修得、事業計画書の作成、財務分析、決算書等を学ぶ内容とした。

#### ②その他

##### 【ビジネスオーバービュー講座】

医薬品産業、医療産業、食品、環境、大学、研究所、バイオ支援産業など多岐に渡る講座内容にて、実施することができた。それぞれのテーマを担当した講師も、単に成功事例だけでなく失敗事例も大胆に言及したこともあり、迫力のある内容であるとの評価を得られた。

##### 【ファイナンス講座】

バイオビジネスを事例としたファイナンス講座の実施は今まで前例がなく、このような講座を実施できたこと自体に価値があると言える。